

第1日 / 11月13日(火)

	9:00 ~ 9:15 (開催挨拶・CEJ Award授与式) 9:20 ~ 10:40	10:50 ~ 12:30
第1会場	開催挨拶: 河田恵昭委員長(京都大学) 司会: 滝川 清(熊本大学) CEJ Award授与式	司会: 間瀬 肇(京都大学) (5) コロケート格子を利用した自由液面を有する流動場の解析手法 牛島 省・禰津家久・山上路生・坂根由季子 (6) プシネスクモデルにおける透水層内の波浪減衰を考慮した任意反射境界処理法の開発 平山克也 (7) 氷海域に於ける波浪の分散関係に関する実験的研究 堺 茂樹・花井宏太 (8) 砕波後の流れ場の3次元特性に関する実験的研究 水谷夏樹・安田孝志・武野真典 (9) 風を考慮した2層海浜流モデルによる新潟西海岸の流況特性 田村 進・近川喜代志・西條正輝・高野剛光・山谷弘幸・泉 正寿
	司会: 滝川 清(熊本大学) (1) 固液二相流型MPS法による波・底泥相互干渉の数値解析 後藤仁志・林 稔・酒井哲郎 (2) DEM法とVOF法を併用した三次元固液混相流解析モデルの開発とその適用例 重松孝昌・廣瀬真由・錦織陽一・小田一紀 (3) 水路湾曲部における孤立波のマッハ反射に関する研究 由比政年・菊本詳子・間瀬 肇・石田 啓 (4) 分岐水路における孤立波の透過・反射特性の数値解析 由比政年・中嶋光浩・間瀬 肇・石田 啓	
第2会場	司会: 堺 茂樹(岩手大学) (50) 船舶の荷役可否判定を目的とした気象データに基づく長周期波の統計的予測 橋本典明・嶺 泰宏・永井紀彦・吉松みゆき・三原正裕 (51) 底泥上の波減衰および入射波の分離に関する研究 沈 道顕・香取完和・磯部雅彦 (52) 冬期日本海の現地観測に基づく浅海域への入射長周期波の評価 中畑 禎・落合敏浩・柏原裕彦・花山格章・森屋陽一・関本恒浩 (53) 現地観測に基づく長周期波の沿岸方向特性 中畑 禎・落合敏浩・柏原裕彦・花山格章・関本恒浩	司会: 橋本典明(港湾空港技研) (54) 現地観測データに基づく長周期波の方向関数特性と静穏度解析への適用 阿部光信・興野俊也・青野利夫 (55) 沖浜における長周期波の挙動 Akter Hossain・北野利一・喜岡 渉 (56) 長周期波を考慮した波群性入射波の遡上の実験とモデル化 関 克己・箕田博章・水口 優 (57) メソ気象モデルと台風ポーガスを用いた伊勢湾台風時の風の場のシミュレーション 大澤輝夫・竹山剛生・安田孝志 (58) 密度成層とWave Setupを考慮した土佐湾異常高潮の推算 柴木秀之・加藤史訓・山田浩次
	司会: 松見吉晴(鳥取大学) (197) 波浪による海底地盤の液化が漂砂量に及ぼす影響 酒井哲郎・後藤仁志・原田英治・羽間義晃・井元康文 (198) 波浪場にある海洋構造物・地盤系の支持力安定性を支配する要因とその評価法 三浦清一・川村志麻・柴田泰孝・横浜勝司 (199) 波浪を受ける軟着堤の変形に及ぼす地盤内の水の流れの影響 村上 哲・安原一哉・坂本武志 (200) 底開式土運船からの直投土砂による海底地盤への衝撃圧 三宅達夫・鶴ヶ崎和博・馬場慎太郎・柳畑 亨	司会: 池野正明(電力中央研究所) (201) 海水中における摩擦増大用アスファルトマットの長期耐久性(30年)について 浜田敏明・北山 斉・岡 良・中井 章・若杉利彦 (202) 水平スラグ流輸送における圧力・速度特性について 小川 元・田崎道宏・落合 実・遠藤茂勝 (203) 波浪力を受ける海洋構造物支持地盤の異方性を考慮した側方流動変形の推定法に関する研究 川村志麻・三浦清一・横浜勝司 (204) 直立消波ケーソン堤の反射率算定に対するVOF法の適用性 小竹康夫・松村章子・藤原隆一・高橋重雄・磯部雅彦 (205) 海岸管理のための汀線変動量の確率的評価 鳥居謙一・福島雅紀・佐藤慎司・高木利光・Ding Yan
第3会場	司会: 高橋重雄(港湾空港技研) (140) 消波性能からみた二重スリットケーソンの最適構造諸元の決定法の提案 角野昇八・辻本剛三・塩崎慎郎・中木原宏文・重松孝昌 (141) 人工リーフ付き透水性防波護岸の水理特性 谷本勝利・鈴木智浩・Mohammed Fazlul Karim (142) 消波工と本体工の天端高さが異なる消波ブロック被覆堤の水理特性 上久保勝美・山本泰司・梅沢信敏・木村克俊・土井善和 (143) 消波工境界での水位差と反射率について 高橋英嗣・水口 優	司会: 吉田明徳(九州大学) (144) 越波水塊の打ち込みにより発生する気泡混入域での流体運動機構 早川哲也・森 昌也・山本泰司・梅沢信敏・大塚淳一・渡部靖憲 (145) 傾斜堤の越流・透過係数の高精度化実験 高田悦子・真期俊行・平石哲也・榊原 弘 (146) 小段を活用した越波低減型護岸の適用性に関する模型実験 平石哲也・平山克也・丸山晴広・奥野光洋・富田孝史 (147) 数値波動水路による護岸・防波堤の越波・伝達波の数値計算 中野 修・興野俊也・藤井直樹・榊山 勉・大熊義夫 (148) 数値モデルによる越波量の評価に関する研究 佐貴 宏・藤田 龍・関本恒浩・清水琢三
	司会: 泉宮尊司(新潟大学) (206) 固気液多相共存場に対する統一数値解法の構築と複雑水理現象への応用 川崎浩司・大谷知樹・中辻啓二 (207) 水中沈降粒子群の三次元分散挙動に関するパラメトリック解析 重松孝昌・錦織陽一・廣瀬真由・小田一紀 (208) 瀬戸内海における湾・灘水塊の移流・交換量の季節変動特性 浜走幸育・日比野忠史・駒井克昭・松岡純作 (209) 新長崎漁港における成層と流況に関する現地観測 小橋乃子・安達貴浩・甲斐一洋・西ノ首英之・中村武弘・多田彰秀・天野真一郎・藤田和夫・小松利光	司会: 瀬岡和夫(東京工業大学) (210) 渤海の海水交換機構に関する研究 犬飼直之・早川典生・福島祐介・Sun Zhao-chen・工藤義幸 (211) 湖沼の平面的な水塊分布構造に及ぼす水表面熱収支の影響 中村由行・奥宮英治・中山恵介 (212) 名古屋港の貧酸素水塊に関する現地調査 杉山陽一・依田 眞・原田一利 (213) 海生生物の生息空間に及ぼす貧酸素水塊の定量的影響評価 中西 敬・上嶋英機・上月康則・平田元美・宮城佳世 (214) 猪鼻湖における底層貧酸素水のエアレーション効果の検討 青木伸一・福本直樹・岡本光雄

第1日 / 11月13日(火)

	13:20 ~ 15:00	15:10 ~ 16:50
第1会場	司会: 濱中健一郎(北海道東海大学) (10) 傾斜海浜上における風波エネルギーと生成される平均流についての実験的検討 馬場康之・山下隆男・加藤 茂 (11) ブランジングジェットによる気泡連行とそのエネルギー的評価 青木伸一・Ashabul Hoque (12) 非定常ジェット着水時に発生する気泡の物理特性 渡部靖憲・大塚淳一・佐伯 浩 (13) 乱流境界層中の砕波を伴う風波乱流場の3次元数値解析 陸田秀実 (14) 風波下の乱流境界層の生成・発達における砕波の役割 井坂健司・安田孝志・大澤輝夫	司会: 伊福 誠(愛媛大学) (15) ボイドプローブを用いた砕波連行気泡特性の解析とそれに基づく気体輸送現象の解析 角野昇八・山岸達也・日引 俊・関本武史 (16) 砕波乱流の平均流速変動への力学的寄与について 渡部靖憲・安原幹雄・佐伯 浩 (17) 斜降渦による底面近傍3次元流速変動に関する実験的研究 岡安章夫・岩澤秀光・片山裕之・敦賀 仁 (18) 大型造波水路における砕波帯内3次元局所渦の計測 森 信人・松野健児・岡安章夫・片山裕之・池野正明 (19) 砕波帯の波・流れ・乱流構造に及ぼす風速の影響 井坂健司・安田孝志・米倉誠司・大澤輝夫
	司会: 浅野敏之(鹿児島大学) (273) 洪水氾濫災害を教訓とした新しい高潮・津波防災 河田恵昭 (274) 高潮・潮汐・波浪の相互作用解析に基づく出現最大を想定した高潮・高波のハザードマップの形成 滝川 清・田淵幹修 (275) 地下空間の浸水シミュレーションとその減災対策 河田恵昭・後藤隆一・高橋智幸 (281) 高潮氾濫災害の被災要因とその危険度評価 山田文彦・滝川 清・壺岐智成 (59) 白波砕波せん断応力を考慮した波浪・高潮結合モデルによる台風9918号による八代海の高潮の再現 山下隆男・中川勇樹	司会: 水口 優(中央大学) (60) 高知海岸における潮位の確率的評価に関する研究 鳥居謙一・人見 寿・福島雅紀 (61) 我が国沿岸の想定高潮偏差と湾形状による増幅特性 河合弘泰・竹村慎治・山城 賢・柴木秀之・平石哲也 (62) ソリトン分裂波の砕波変形に関する水理実験と数値計算 岩瀬浩之・深澤雅人・後藤智明 (63) 津波遡上に伴う陸域での堆積物形成に関する水理実験 長谷川史朗・高橋智幸・上畑善行 (64) 砂嘴植生域を越える津波の基礎水理 松富英夫・穂積拓哉・今井健太郎
第2会場	司会: 後藤仁志(京都大学) (93) 海底渓谷で発生する泥水流のk-乱流モデルによる流動解析 衛藤俊彦・福島祐介 (94) 植生が後浜の飛砂量及び飛塩量に与える影響に関する数値的検討 上堂園孝一 (95) 流体・粒子間相互作用を考慮した振動流中の不均一粒子群の3次元並列計算 牛島 省・禰津家久 (96) 波浪による海底地盤砂粒子挙動の数値シミュレーション 陳 光齊・善 功企・笠間清伸・高松賢一 (97) 砂漣の浸透流による消滅について 鈴木高二朗	司会: 田中 仁(東北大学) (98) 可視化手法による波群の遡上運動の内部機構解明 Mohammad Dibajnia・池野勝哉・喜岡 渉 (99) 1周期内で部分的に波の作用を受ける波打ち帯の漂砂の特性 Md. Azharul Hoque・浅野敏之 (100) 波・流れ共存場における混合砂シートフロー漂砂量の算定式 渡辺 晃・佐藤慎司・二宮 宗・高地 潤 (101) 混合粒径漂砂量算定式の新たな提案 Mohammad Dibajnia・橋村嘉之・喜岡 渉 (102) 断面地形表層粗細混合率を考慮した海浜変化計算 田中正博・小林 博・佐藤慎司・渡辺 晃・磯部雅彦
	司会: 高山知司(京都大学) (149) 信頼性設計をめざした多方向不規則波による越波流量算定法 早川哲也・山本泰司・梅沢信敏 (150) 数値モデルによる隅角部を有する護岸越波流量の評価法 藤田 龍・森屋陽一・関本恒浩 (151) 上部スリット式護岸の開発とその背後に設置する越波排水路の設計法について 北野正夫・目見田 哲・八木典昭・殿最浩司 (152) 道路護岸における越波による通行障害とその対策について 木村克俊・安田佳乃子・山本泰司・梅沢信敏・清水敏晶・佐藤 隆 (153) 新海岸法の下での防護・環境・利用に配慮した越波対策検討の問題点 清野聡子・芹沢真澄・上田真寿夫・宇多高明	司会: 水谷法美(名古屋大学) (154) 長尺化被覆ブロックの耐波安定性について 吉田明徳・喜多寛史・Yan Shuguang・谷山正樹 (155) 複列潜堤背後の波動場特性 吉田明徳・越智宏充・Yan Shuguang・入江 功 (156) 大型共振装置による矩形堀込み港湾での超長周期波の遮断特性について 中村孝幸・森田知志・竹本 剛 (272) 発生頻度を考慮した長周期波対策工法の選定法 平石哲也・宮地 豊・石井幸生・佐藤峰雄・立石賢吾・松浦邦明・仲井圭二・山川 真 (157) 減衰波理論に基づく斜波中の波浪境界値問題の解析法とその適用性について 中村孝幸・高木伸雄・中山哲蔵・河野 徹・菊地一郎
第3会場	司会: 松見吉晴(鳥取大学) (197) 波浪による海底地盤の液化が漂砂量に及ぼす影響 酒井哲郎・後藤仁志・原田英治・羽間義晃・井元康文 (198) 波浪場にある海洋構造物・地盤系の支持力安定性を支配する要因とその評価法 三浦清一・川村志麻・柴田泰孝・横浜勝司 (199) 波浪を受ける軟着堤の変形に及ぼす地盤内の水の流れの影響 村上 哲・安原一哉・坂本武志 (200) 底開式土運船からの直投土砂による海底地盤への衝撃圧 三宅達夫・鶴ヶ崎和博・馬場慎太郎・柳畑 亨	司会: 池野正明(電力中央研究所) (201) 海水中における摩擦増大用アスファルトマットの長期耐久性(30年)について 浜田敏明・北山 斉・岡 良・中井 章・若杉利彦 (202) 水平スラグ流輸送における圧力・速度特性について 小川 元・田崎道宏・落合 実・遠藤茂勝 (203) 波浪力を受ける海洋構造物支持地盤の異方性を考慮した側方流動変形の推定法に関する研究 川村志麻・三浦清一・横浜勝司 (204) 直立消波ケーソン堤の反射率算定に対するVOF法の適用性 小竹康夫・松村章子・藤原隆一・高橋重雄・磯部雅彦 (205) 海岸管理のための汀線変動量の確率的評価 鳥居謙一・福島雅紀・佐藤慎司・高木利光・Ding Yan
	司会: 松見吉晴(鳥取大学) (197) 波浪による海底地盤の液化が漂砂量に及ぼす影響 酒井哲郎・後藤仁志・原田英治・羽間義晃・井元康文 (198) 波浪場にある海洋構造物・地盤系の支持力安定性を支配する要因とその評価法 三浦清一・川村志麻・柴田泰孝・横浜勝司 (199) 波浪を受ける軟着堤の変形に及ぼす地盤内の水の流れの影響 村上 哲・安原一哉・坂本武志 (200) 底開式土運船からの直投土砂による海底地盤への衝撃圧 三宅達夫・鶴ヶ崎和博・馬場慎太郎・柳畑 亨	司会: 池野正明(電力中央研究所) (201) 海水中における摩擦増大用アスファルトマットの長期耐久性(30年)について 浜田敏明・北山 斉・岡 良・中井 章・若杉利彦 (202) 水平スラグ流輸送における圧力・速度特性について 小川 元・田崎道宏・落合 実・遠藤茂勝 (203) 波浪力を受ける海洋構造物支持地盤の異方性を考慮した側方流動変形の推定法に関する研究 川村志麻・三浦清一・横浜勝司 (204) 直立消波ケーソン堤の反射率算定に対するVOF法の適用性 小竹康夫・松村章子・藤原隆一・高橋重雄・磯部雅彦 (205) 海岸管理のための汀線変動量の確率的評価 鳥居謙一・福島雅紀・佐藤慎司・高木利光・Ding Yan
第4会場	司会: 高橋重雄(港湾空港技研) (140) 消波性能からみた二重スリットケーソンの最適構造諸元の決定法の提案 角野昇八・辻本剛三・塩崎慎郎・中木原宏文・重松孝昌 (141) 人工リーフ付き透水性防波護岸の水理特性 谷本勝利・鈴木智浩・Mohammed Fazlul Karim (142) 消波工と本体工の天端高さが異なる消波ブロック被覆堤の水理特性 上久保勝美・山本泰司・梅沢信敏・木村克俊・土井善和 (143) 消波工境界での水位差と反射率について 高橋英嗣・水口 優	司会: 吉田明徳(九州大学) (144) 越波水塊の打ち込みにより発生する気泡混入域での流体運動機構 早川哲也・森 昌也・山本泰司・梅沢信敏・大塚淳一・渡部靖憲 (145) 傾斜堤の越流・透過係数の高精度化実験 高田悦子・真期俊行・平石哲也・榊原 弘 (146) 小段を活用した越波低減型護岸の適用性に関する模型実験 平石哲也・平山克也・丸山晴広・奥野光洋・富田孝史 (147) 数値波動水路による護岸・防波堤の越波・伝達波の数値計算 中野 修・興野俊也・藤井直樹・榊山 勉・大熊義夫 (148) 数値モデルによる越波量の評価に関する研究 佐貴 宏・藤田 龍・関本恒浩・清水琢三
	司会: 泉宮尊司(新潟大学) (206) 固気液多相共存場に対する統一数値解法の構築と複雑水理現象への応用 川崎浩司・大谷知樹・中辻啓二 (207) 水中沈降粒子群の三次元分散挙動に関するパラメトリック解析 重松孝昌・錦織陽一・廣瀬真由・小田一紀 (208) 瀬戸内海における湾・灘水塊の移流・交換量の季節変動特性 浜走幸育・日比野忠史・駒井克昭・松岡純作 (209) 新長崎漁港における成層と流況に関する現地観測 小橋乃子・安達貴浩・甲斐一洋・西ノ首英之・中村武弘・多田彰秀・天野真一郎・藤田和夫・小松利光	司会: 瀬岡和夫(東京工業大学) (210) 渤海の海水交換機構に関する研究 犬飼直之・早川典生・福島祐介・Sun Zhao-chen・工藤義幸 (211) 湖沼の平面的な水塊分布構造に及ぼす水表面熱収支の影響 中村由行・奥宮英治・中山恵介 (212) 名古屋港の貧酸素水塊に関する現地調査 杉山陽一・依田 眞・原田一利 (213) 海生生物の生息空間に及ぼす貧酸素水塊の定量的影響評価 中西 敬・上嶋英機・上月康則・平田元美・宮城佳世 (214) 猪鼻湖における底層貧酸素水のエアレーション効果の検討 青木伸一・福本直樹・岡本光雄
第5会場	司会: 五明美智男(東亜建設工業) (215) 広島湾奥部の赤潮発生に及ぼす陸域起源の降雨量の影響 陸田秀実・土井康明・河村和憲・亀山直記 (216) 東京湾における窒素・リンに着目した物質循環機構 鯉淵幸生・佐々木 淳・磯部雅彦 (217) 広島湾・呉湾における有毒プランクトンシストの発芽要因と海域攪乱 長尾正之・橋本英資・吉田みゆき・高杉由夫 (218) 夏期の東京湾湾奥における表層の植物プランクトンに対する底層栄養塩の影響 岡田知也・中山恵介・野村宗弘・古川恵太 (294) ランドサット画像を用いた内湾のクロロフィル濃度の推定 青木伸一・谷口智紀	司会: 青木伸一(豊橋技術科学大学) (219) 自動昇降式観測システムを用いた冬季の東京湾湾奥における基礎生産の推定 佐々木 淳・渡邊亮太・磯部雅彦・五明美智男 (220) 1.5MHz超音波ドップラー分布計を用いた感潮域における懸濁粒子の動態観測 川西 澄・水野博史・内田卓志 (221) 沿岸海域の懸濁態粒子の粒径分布の現地測定とデトリタス分布 鷲見栄一・崎崎俊二 (222) 瀬戸内海における栄養塩と一次生産力の分布・変動特性 駒井克昭・日比野忠史・仁子幸子・浜走幸育・松岡純作 (223) 港湾における底質中の内分泌攪乱化学物質の全国調査 細川恭史・安井誠人・吉川和身・田中裕作・鈴木幹夫